



校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

令和7年度
平戸市立田平中学校
学校だより 第8号
(令和7年 7月)
文責 堀江 泰賢

『どんな夏にするかは、自分自身が決める』

～ 第1学期 終業式・44日間の夏休み ～

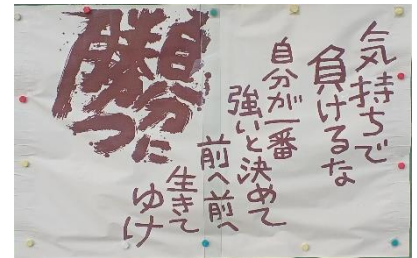
本年度の第1学期が、本日、終了しました。生徒の皆さんや保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげで、日々の授業や体育大会をはじめとした行事など、様々な教育活動を予定どおり実施することができました。

特に、多くの生徒の皆さんが、学期始めにお願いした『自ら考え、正しく判断し、進んで行動すること』と『感謝と思いやりの心』を意識して生活してくれたことを、たいへん嬉しく思います。

第3学年は、「さすが3年生」と感じる場面がたくさんありました。第2学年は、昨年度と比べて、驚くほどの成長を見せてくれました。第1学年は、やっと「中学生としての自覚」が見られるようになりましたが、なかには、授業態度や言葉遣い、生活態度に課題の見られる生徒もいます。第2学期の頑張りを大いに期待しています。

保護者の皆様や地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。明日からの夏休み、お預かりしていた子ども達をご家庭・地域へお返しします。子ども達は、学校での学びをもとに、有意義な夏休みを過ごしてくれることと思います。そして何より、「命を大切にする」とともに、「何かに挑戦する夏」にしてほしいと願っています。ご家庭・地域での「声かけ」・「見守り」をお願いいたします。

明日から、44日間の例年より少し長い夏休みに入ります。夏休み中も、すべての子ども達が、「自主」・「自立」・「自律」の精神と「感謝と思いやりの心」のもと、有意義な夏休みを過ごし、9月1日(月)の始業式には、一回り成長した元気な姿で登校してくれることを期待しています。



学校主導から自主的な取組へステップアップ

～ 「朝のランニング」本格始動！～

6月から「朝のランニング」が本格的に始まりました。本校では、長年、学校主導(先生方の指導のもと)で朝の長距離走指導が行われていましたが、先月の説明会の案内や、説明会での話のとおり、今年度から生徒主体の自主的な取組としての「朝のランニング」として、ステップアップすることになりました。

現在、意欲のある生徒が集まり、黙々とトレーニングに取り組んでいます。「自ら考え 正しく判断し 進んで行動する」生徒が育っていることを、大変うれしく思っています。



失敗から逃げず、「正直」に向き合う

～ 扇風機の羽根の破損から ～

7月10日、家庭科室に設置している扇風機の羽根が破損し、階段下の廊下に落ちているのが見つかりました。事故やケガにつながる可能性もあることから、すぐに各教室で正直に名乗り出られるよう呼びかけを行い、その後アンケート調査も実施しました。しかし、残念ながら破損した経緯は、現在も分かっていません。

もちろん、誰にでも失敗はあります。うっかり物を壊してしまったり、間違えてしまったりすることは、だれもが経験することです。大切なのは、その時に「正直に話す勇氣」を持てるかどうかです。

学校は、皆さんが安心して学び、生活できる場所です。そのためには、生徒の皆さんと先生方との間に強い信頼関係がなければなりません。「先生に話したら怒られるんじゃないか」

「自分が悪いと言われるんじゃないか」と心配になる気持ちも分かります。しかし、正直に名乗り出くれた人には、先生たちはその勇氣を認め、誠意をもって対応します。嘘をついたり隠し事をしたりしないこと、それが信頼関係を築く土台だからです。

明日から夏休みに入りますが、今からでもかまいません。正直に名乗り出けると、とても嬉しいです。

これからも、困ったことや失敗してしまったことがあったら、ぜひ正直に話してほしいと思います。そして、お互いに信頼し合える学級・学年・田平中学校を、皆さんと先生方で一緒につくっていきましょう。

